

令和4年度 世羅町立世羅中学校グランドデザイン



学習指導要領

- ・生きる力の育成
- ・「主体的・対話的で深い学び」
- ・社会に開かれた教育課程
- ・カリキュラム・マネジメント

校訓

自主・友愛・創造

- 「自主」自ら進んで行動できる生徒
- 「友愛」世界の一員として何ができるか考える生徒
- 「創造」豊かな発想で、新たな価値を生み出す生徒



世羅町教育プラン

- 「自立」「挑戦」「創造」
- 豊かな心をもち
- たくましく未来を拓く
- ～しなやかで、品格のある世羅の子ども～

学校教育目標

『自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成』

育成を目指す資質・能力 「主体性」「協働性」「創造性」

変化が激しく先行き不透明な時代、Society5.0の時代、人生100年時代を生きる生徒が、積極的に生き、働き、豊かな人生を送るため、自ら課題を発見し、他者と協働して解決に向かうことによって、新たな価値を創造することができる生徒を育成します。

学校経営の重点

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 創造(1年目)

<協働的な学びと学習の個性化>

総合的な学習の時間 『まなびのとびら』

様々な体験から得た生徒の興味・関心・キャリア形成の方向性に応じ、生徒一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することで、生徒自身が学習を最適となるよう調整する「学習の個性化」を図ります。

<指導の個別化>

学習到達度に応じた 『まなびの Step』

生徒一人一人の特性や学習進度、学習到達度等に応じ、指導方法・教材等の柔軟な提供・設定を行う「指導の個別化」を図ります。生徒自身が自らどのように学習を進めることが効果的であるかを学びます。

『スペシャリストから学ぶ』

本物(専門家)との出会いで社会を意識し、自らの生き方を見つめる学びを応援します。

『国際理解教育』

ICTを活用した多様な国の人々との交流を通し、世界の人々が、国を超えて理解しあい、協力し、世界平和を実現する教育を推進します。

『生徒の自治活動』

生徒会行事、体育大会や文化発表会は、生徒が主体となってイベントの成功を目指し、多くの生徒と共に感動を味わいながら企画・運営を実践的に学びます。

科学的根拠(エビデンス)に基づく教育活動

データに基づいて教育を分析し、そこから得られた知見を改善に生かす Evidence Based Education を展開します。

業務改善・働き方改革の推進

これまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようにします。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)

保護者や地域の皆さんとともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることにより、協働しながら生徒の豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めます。